

科学技術政策担当大臣と有識者議員との会合 議事概要

- 日 時 平成 22 年 2 月 4 日（木）10：00～11：40
- 場 所 合同庁舎 4 号館 742 会議室
- 出席者 津村政務官、相澤議員、本庶議員、奥村議員、白石議員、今榮議員、青木議員、中鉢議員、金澤議員、藤田統括官、梶田審議官、岩瀬審議官、大石審議官
- 議事概要

議題 1. 最先端研究開発支援プログラム（1000 億円、30 課題）について

（研究の詳細や知的財産権に係る内容等を含むため非公開）

議題 2. ヒト ES 細胞等からの生殖細胞の作成についての文部科学省での検討状況と今後のスケジュールについて

<三宅参事官説明>

- （相澤議員） ◇ 文部科学大臣から諮問があれば、直ちに生命倫理専門調査会で調査・検討を開始することとする。

議題 3. 最先端・次世代研究開発支援プログラムについて

<二村参事官説明>

- （本庶議員） ◇ 年齢制限の特例についての取り扱いは、日本学術振興会が公募しているポスドクフェローにおける取扱いに倣うということではないか。
- （相澤議員） ◇ 具体的な表現として「医学系研究者」と記されているが、他に特例として取り扱うべき対象はあるか。
- （藤田統括官） ◇ そこも含めて、まず日本学術振興会でどう規定しているかを確認したい。
- （中鉢議員） ◇ ここで「医学系研究者」と言っているのは、学位取得者か、博士課程修了者か。
- （本庶議員） ◇ 当初、「学位取得後〇年まで」と規定するのが一番簡単だという提案をしたが、民間企業においては論文博士が多いので学位取得時期から起算すると混乱するという話があり、年齢で定義することにしたもの。したがって、学位は関係ない。
- （今榮議員） ◇ 外国人の取扱いに関しては規定しなくてよいのか。日本学術振興会の規定では外国人に対して何か条件を付けているか。
- （相澤議員） ◇ 日本在住であれば国籍は問わないというのが結論である。
- （津村政務官） ◇ 知的財産の取扱いについてはどうなっているか。
- （二村参事官） ◇ 知的財産については、他の競争的資金と同様に、原則として研究者が所属している組織に帰属するということになる。

- (藤田統括官) ◇ 外国人についても日本国内に所属機関があれば、そこに知的財産が帰属することになるので、外国人だからといって、外国の機関に知的財産が帰属するという事にはならない。
- (津村政務官) ◇ 日本に住んでいても所属機関が日本であるとは限らないのではないか。
- (二村参事官) ◇ 実際に審査する段階で、その点も含め明らかにしていくことになる。
- (本庶議員) ◇ 評価の観点について、「実現可能性が高い」というのは製品開発に関しては当てはまるかもしれないが、基礎研究はやってみないと分からないものなので、これをあまり強調するとチャレンジングなものが出てこなくなるおそれがある。
- (相澤議員) ◇ 斬新なアイデアを出してもらいたいが、あまり荒唐無稽では困るという議論があった。「実現可能性」というのは厳密な定量性を持っているものではないが、それなりの説得力のあるようなアイデアであってほしいという意味である
- (金澤議員) ◇ 将来性と斬新性の2つのポイントでいいのではないか。
- (相澤議員) ◇ 次回までに、これまで議論のあったところを修正し、日本学術振興会のデータを添えて、次の議論に進むということにしたい。

議題4. 科学・技術政策上の当面の重要課題（骨子案）について

＜須藤参事官説明＞

- (津村政務官) ◇ これから個別のタマを入れながらアクション・プランを作るという課程が、議論の一番重要なところ。このペーパーの役割は、グリーン・イノベーションとライフ・イノベーションを中心にアクション・プランを作るということを明確にすることではないか。
- (中鉢議員) ◇ プロジェクト的に喫緊に取り組むべき課題と、継続的に取り組むべき課題の区別など、新成長戦略の構成を踏まえて、科学・技術政策をどうするかを端的に整理してはどうか。
- (本庶議員) ◇ 3. の項目では、基礎研究を最初に持ってくるべき。
- (津村政務官) ◇ 「2. イノベーション推進上の重要課題」「3. イノベーションを支える重要課題」は一般にもわかりやすい表現にすべき。
- (相澤議員) ◇ 3. を「イノベーションを支えるプラットフォーム」としてはどうか。
- (中鉢議員) ◇ プラットホームには、基盤的なものもあるが、むしろアプリケーション側の方が多い。戦略的な基盤技術や、基幹技術を育てようという意味を、そこまで丸めて表現すべきではないのではないか。
- (奥村議員) ◇ 2. は「加速すべきイノベーション推進上の課題」と、3. は「イノベーションを支える重要な科学技術課題」として、後の方は「科学技術」の言葉を入れた方がいい。2. のイノベーションは特定のイノベーションを指し、3. のイノベーションはより広い科学技術を対象としている。
- (金澤議員) ◇ 継続的に下支えするというニュアンスがどこかに入った方がいいのではないか。
- (相澤議員) ◇ 引き続き意見をいただき、検討したい。

(以 上)